

(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] アナフィラキシーで受診した患者の原因食物の検討

[研究責任者] 小児科 永倉 顕一

[研究の背景]

最近、日本国内でのクルミによるアナフィラキシーの増加が示されています。しかしアナフィラキシーの原因となる食物の変化に関する報告は十分ではありません。

[研究の目的]

本研究は2010年から2021年にアナフィラキシーで小児科を受診された患者さんを対象として、原因となる食物の変化を検討することを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2010年1月1日から2021年12月31日の間にアナフィラキシーで小児科外来を受診し、原因が食物であった方

●研究期間：院長承認後から2025年3月31日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、アナフィラキシーの原因抗原、発症時の症状、アドレナリンキッドの使用の有無、治療内容

●情報の管理

情報は匿名化（個人を特定できる情報を削除）したうえで、研究代表者機関である町田市民病院に提出され、集計と解析が行われます。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

●研究代表者（研究の全体の責任者）：町田市民病院 小児科 皆川 優納

●その他の共同研究機関：

東京都立小児総合医療センター 小児科 梶田 直樹

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である町田市民病院が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院

永倉 顕一

電話 042-742-8311（代表） FAX 042-742-5314